それ行け代陽っ子

八代市立代陽小学校学校便り

令和５年３月６日（月）発行【第１６号】

「ありがとう６年生」～お別れ遠足～

３月２日（木）に、お別れ遠足を行いました。人数を分散するため、２学年ごとに３カ所の目的地（東中州公園、西中洲公園、北部中央公園）に行き、学校帰着後に弁当を食べました。

当日は、北風がやや冷たかったものの、青空が広がる絶好の遠足日和でした。春の陽光の下で、思い思いに遊んだり、語り合ったりして、卒業・進級前の思い出をつくりました。

出発前には、代陽委員会が企画した「６年生を送る会」も行いました。各学年から６年生に向けた卒業を祝うメッセージや６年生からのお礼の歌唱などを動画で視聴しました。学校に関するクイズなども行い、楽しいひとときとなりました。

授業参観、学級懇談会、ＰＴＡ総会を実施しました

２月２８日（火）に、授業参観と学級懇談会、及び、本校では３年ぶりとなるPTA 総会を行いました。県のリスクレベルは「レベル１」でしたが、マスク着用、手指消毒、検温を行った上で、各家庭１名までの参観とさせていただきました。

学年末ということもあり、学習した成果の発表会を行ったり、将来に向けた決意報告を行ったりする学級も多くありました。この１年間の子供たちの成長を見ていただくことができたのではないかと思います。多数ご参観いただき、大変ありがとうございました。

令和４年度　学校評価結果より

２月１日から１０日の期間に、保護者の方々を対象とした学校評価を行いました。回答率は８９％で、多くの方々から貴重なご意見をいただきました。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。

多くの項目で、肯定的な回答「４（そう思う）、「３（だいたいそう思う）」の割合が８割を超えていました。なかでも、「授業の工夫」「道徳的実践力の育成」「環境整備」「食育の推進」及び「健康教育」の全ての項目は、９割を超えました。

一方で、「いじめや差別の早期発見・早期対応」の項目への肯定的な回答は、８割に若干届かず、「わからない」の回答も一番多い項目でした。本校では、毎月「いじめアンケート」を全児童対象に実施し、実態の把握に努めています。そして、集まった情報を「情報集約担当者」が整理し、校内委員会での対策の協議につなげています。さらに、１２月に実施した「心のアンケート」の結果を受けて行う教育相談を、例年の１月実施から前倒しし、１２月に行いました。各担任が一人一人の児童と面談を行い、各自の不安や悩みの把握を行い、解消に向けた取組につなげたところです。こうした取組の情報を、保護者の皆様に随時発信していく必要性を、今回のアンケート結果から改めて感じたところです。

昨年度から肯定的な回答の割合が下がった項目の１つに、「体力の向上」がありました。本校では、教科体育での運動量の確保はもちろん、業間の「ランランタイム」、昼休みの「ミニ体力テスト」等にて、児童の運動機会の創出を図ってきました。しかしながら、「コロナ禍による外遊びの機会減少」や「部活動の社会体育移行に伴う日常的な運動量の２極化」は、今後も懸念されるところです。代陽小児童の健康保持、体力の向上につながるよう、次年度以降も取組を継続していきます。

（学校評価の結果概要は、裏面をご覧下さい。）